

次世代自動車センター活動レポート Vol. 143

■ 自動車工学関連講座（第4回新人・若手社員向けWebセミナー） 製造現場での5S＜再配信＞（会員限定）

次世代自動車センター浜松では、昨年度に引き続き、アンケートに基づきコロナ禍で十分な教育ができずにお悩みの会員企業の皆様のお役に立てるよう、新人・若手社員の皆様に必要な自動車部品の製造に関する基本的なスキルを身につけて貰うために、4回連続の「自動車工学関連講座 新人・若手社員向けWebセミナー」を企画しました。

その第4回として、5Sとは何か、5Sの進め方や活動が定着しないなど会社で日頃、困っている問題の解決方法などについて、7月15日に「製造現場の5S」についてのWebセミナーを開催しましたが、地域によってお盆時期のため一部企業の皆様の休日と重なったことから、再配信の要望がありましたので、再度、眞崎コーディネーターが講師となり、Webセミナーを開催しました。

- 日 時 : 令和4年8月9日（火）13時30分～14時30分
- 場 所 : Web形式
- 参加者 : 11社/22名

2022年度 新人・若手社員向けWebセミナー（第4回）

製造現場の5S

2022年7月15日
次世代自動車センター浜松

公益財団法人
浜松地域イノベーション推進機構
Hamamatsu Agency for Innovation

目 次

1. はじめに
2. 5Sとは
 - (1) 5Sの定義
 - (2) 整理・整頓・清掃・清潔・躰の意味
 - (3) 5Sは、なぜ必要なのか
 - (4) 5Sの最終的な狙い
3. 5Sの進め方
 - (1) 5S導入のステップ
 - (2) 先ず始めること…2Sの改善
 - (3) 実施する上での重点ポイント
 - (4) 5Sを定着させるために
4. 5Sの評価法と効果
 - (1) 具体的な評価方法
 - (2) 予想される効果
5. まとめ

2. 5Sとは (4) 5Sの最終的な狙い

5S不足により発生するムダとムダ排除による効果

5S不足による 各種のムダの発生	5Sの最終的な狙い
整理 (1S)	コスト削減 ↓
整頓 (2S)	生産性向上 ↑
清掃 (3S)	不良低減 ↓
清潔 (4S)	故障低減 ↓
躰 (5S)	安全性・安心向上 ↑
	意欲向上 ↑
	顧客評価向上 ↑
	人材の成長 ↑

3. 5Sの進め方 (1) 5Sの導入のステップ

5S推進スケジュール (例)

区分	実施項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
整理	① 捨てる 不要品の区分 (目4の作業で要も物のみ)	計画	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施
整頓	② 捨てる 不要品を整理する (目4の作業で要も物のみ)	計画	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施
清掃	③ 捨てる 不要品を整理する (目4の作業で要も物のみ)	計画	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施
清潔	④ 捨てる 不要品を整理する (目4の作業で要も物のみ)	計画	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施
躰	⑤ 捨てる 不要品を整理する (目4の作業で要も物のみ)	計画	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施

4. 5Sの評価法と効果 (2) 予想される効果

5Sが徹底された職場

安全性の向上	品質の向上	コストの削減	作業環境、チームワークの向上	作業効率の向上
不安全作業の発生	不良品の低減	人件費の削減 適性な在庫	働きやすさの改善	生産性の向上、5Sの定着
・不要品の処分 ・使いやすい場所 ・清掃の維持 ・定期的な点検	・置場、置き方 ・作業手順、方法 ・標準化	・作業ロス ・3定 (定品、定数、定置)	・清潔な環境 ・ストレス減 ・社員の満足度 ・チームの連携	・モノ探しが不要 ・作業の標準化 ・質の高い仕事

【参加者の声】

- 例やポイントが多くあり、内容が理解しやすかった。
- 5 Sの目的や5Sを徹底した時の効果について、理解が深まった。
- 5 Sを行っていても目的を理解せずにいると本来の効果は出ず、一時的なものになってしまうことが大変参考になった。
- 5 Sを行うために必要なことが「社内のコミュニケーションを良くする」という点がとても心に残った。
- 2 S、3 S、5 Sの重点ポイントが参考になった。
- 5 Sの進め方の手順、5 S活動は当たり前のことを当たり前に実行し、基本を徹底することが参考になった。
- 5 Sが定着すれば不良が減る、作業員1人1人が意識することが参考になった。
- 整理や清掃の意味を具体例と一緒に学べた。清掃において、きれいな状態を標準化し、誰が担当しても同じくらいきれいにできるようにすることが参考になった。
- 5 S活動において、自分たちができていないことが何か分かった。
- 現場での問題の例や廃棄、整理の際の決め方のサンプルなど、実際に5 Sを行う際に参考となる情報が多く、分かりやすかった。